

小中学校の耐震化状況をお知らせします



学校施設は、児童生徒が1日の大半を過ごす活動の場であり、また、非常災害時には、地域住民の避難予定施設としての役割も果たすことから、その安全性の確保が不可欠となっています。

市では、これまでに実施した市内の小中学校施設の耐震診断結果を皆さんにお知らせするとともに、児童生徒の安全を確保し、安心して学べる環境を整備するため、この結果などをもとに、危険度が高く緊急に整備する必要があるものから優先的に耐震化を進めていきたいと考えています。

※詳しい内容は、伊予市ホームページ(<http://www.city.iyo.lg.jp>)をご覧ください。

■問い合わせ

伊予市教育委員会学校教育課(☎982-1111、内線642)

■市内小中学校の耐震化率

区分	学校数	全棟数	耐震性あり	要改修	耐震化率
小学校	9	23	17	6	73.9%
中学校	5	15	10	5	66.7%



■市内小中学校耐震化の状況(学校別一覧)【平成20年4月1日現在】

※新耐震基準施行(昭和56年)以前に建築されたものを対象としており、施行後に建築されたものは耐震診断対象外のため一覧表から除外しています。(すべての校舎の状況については、伊予市ホームページでご覧になれます。)

※非木造で2階建以上又は延べ床面積200㎡超の建物を対象としています。

学校名	棟用途	建築年月	構造	面積(㎡)	第1次診断		第2次診断		改修	
					年度	Is値	年度	Is値	年度	Is値
北山崎小	屋内運動場	S56.2	RC	1,235	H16	0.50				
郡中小	教室棟	S53.8	RC	3,492	H15	0.32				
伊予小	管理教室棟	S48.3	RC	1,736	H15	0.23				
中山小	教室棟	S46.1	RC	1,351			H10	0.35	H10	0.78
	特別教室棟	S55.3	RC	1,094			H16	0.35		
	屋内運動場	S56.1	RC	977			H15	0.40		
佐礼谷小	屋内運動場	S52.2	S	852			H14	0.40	H14	1.10
下灘小	管理教室・特別教室棟	S45.2	RC	2,260	H17	0.29				
港南中	屋内運動場	S38.2	RC	1,403						
伊予中	教室棟	S56.3	RC	1,755	H15	0.44				
中山中	屋内運動場	S45.1	S	853	H18	0.44				
	教室棟	S50.7	RC	3,043			H7	0.33	H7	0.73
下灘中	普通教室・特別教室棟	S54.2	RC	1,947	H16	0.50				
上灘中	普通教室棟	S37.12	RC	990	H16	0.23				



用語解説

「RC」…鉄筋コンクリート造、「S」…鉄骨造。

「第1次診断」…個別の建物の耐震性能を簡略的に評価する診断方法。

「第2次診断」…個別の建物の耐震性能を詳細に評価する診断方法。

「Is値」…建物の耐震性能を数値化したもので、その値が大きいほど耐震性能が高い。

0.3未満	大規模な地震により、倒壊又は崩壊する	危険性が高い
0.3~0.6		危険性がある
0.6以上		危険性が低い